第2回病院連絡会結果の概要(北河内二次医療圏)②

2 今後の医療提供体制のあり方についての確認事項

【病床機能】

・不足する医療機能(主として回復期)への転換の検討を第一とする。

【診療機能】

①周産期医療分野の集約化の検討、②小児医療分野の集約化の検討

	3 公立掠	院·公的	病院・2025年	こ向けて病床	機能転換の	予定の	ある民間等病院・病床	幾能に	ついての	D報告	がない民	間等病	院の)一覧										
					【公立・公的病	診療機能 院】救急医療							病床機能											
	区分			圏域	达有率※(%)		今後の方向性			別状の機能が										転換病	末数(2	:025年に向け	けた病床機能・病床数等の変更予定の有無)	
1公立 2公的 1 3 公的 2 4 民間等	所 市町村	医療機関名	【救急】 【周産 期】 分娩	【周産 期】 期】 ハイリスク <i>NICU</i> 等 分娩加 算定回 算 数	(小児) 小児入 等 陰医療	プラン・連絡会にて具体的な方向性の説明があった場合 〈凡例〉 機能拡大 機能縮小 機能廃止 他病院との再編	合計病床数			1日現在)	非稼 期 (休 中)	1 4 1	計 高度 余数 急性		回復期	慢性期	休床中	字 廃止	介護医療院	介老保施	護 第2回病 連絡会以 の転換予 の有無	【プラン・連絡会での病院の説明】 【参考】 過剰となる病床機能への 転換(再稼働)に対す (予定) 時期 「特別・ファン・連絡会での病院の説明】 【参考】 過剰となる病床機能への 転換(再稼働)に対す る 大阪府の基本的考え		
1	公立 枚方 保健	节 枚方市	市立ひらかた病院	7.6% 3.5%	6.1%	24.7%		327	0	327	0	0	0	0	0 0) (0	C	0 0	0	0	0	・病床転換の予定なし ・老朽化に伴う建て替え、病床数のダウンサイジングを検 -	
2	公的1	市 枚方市	独立行政法人地域医療機能推進機構星ヶ丘医療センター			15.9%		580	10	338	154	0	78	0	3 🛦 38	3 🛦 3	0	38	8 0	0	0	0	2020 年以降 年以降 ・回復期リハ病棟入院料1(急性期)304床のうち34床 と、小児入院管理料3(急性期)34床のうち4床の急 性期計38床を休床。既存78床と合わせ計116床の休 床を検討。 ・回復期リハ病棟入院料1(回復期)98床のうち3床を SCU入院管理料(高度急性期)に転換。	
2	大 (公的1 (保健)	市 析 数方市	国家公務員共済組 合連合会枚方公済 病院	6%				313	58	255	0	0	0	0	0 0) (0	С	0 0	0	0	0	・病床転換の予定なし	
			関西医科大学附属病院		6 63.3% 100%	% 28.2%		751	751	0	0	0	0	0	0 0) (0	C	0 0	0	0	0	・北河内圏域の高度急性期を担う。 ・病床稼働率が100%を超えており、高度急性期病床 150床増床を希望。 現在、北河内圏域では 許可病床数が基準病 床数を上回っているため、新たな病床整備は できない。	
2	公的1 守口 健所	守口市	パナソニック健康保険組合 松下記念病院	5.4% 2.8%	,	3.9%		323	8	299	16	0	0	0	0 0) (0	C	0 0	0	0	0	・2025年を見据えた中長期計画の中で、新病院構想を 検討開始。	
2	安田等 健所	^宋 守口市	社会医療法人弘道会守口生野記念病院					199	8	191	0	0	0	0	4 🛦 4	1 C	0	C	0 0	0	0	0	・急性期一般入院料1 (急性期) 191床のうち4床を SCU入院管理料(高度急性期) に転換。 ・SCUを増設し脳卒中疾患受入を充実させ高度急性期病院を目指す。 ・脳神経外科、循環器内科疾患に伴う腎不全患者の急性期治療に対応するため、透析センターを開設。腎臓内科と人工透析内科を新設。 ・認知症患者増への対応として、連携型認知症疾患センターの指定病院を目指す。 ・手術件数増に伴い手術室を3室から5室へ,HCU,CCU,SCUの増設を検討。	
4	民間等 保健	市 枚方市	医療法人愛和会新世病院					120	0	60	0	60	0	0	0 🔺 16	5 16	6 O	C	0 0	0	0	0	・院内での回復期リハの充実のため、地域一般入院料 1 (急性期) 60床のうち16床を回復期リルビリテーション病棟 入院料 4 (回復期) ヘ転換。	
	大司等 民間等 保健	市 枚方市	医療法人讃高会高井病院					66	0	22	10	34	0	0	0 10) 24	▲ 34	C	0 0	0	0	0	・5年以内に建て替えを検討。 ・手術件数の増加に伴い、急性期の受入れ増のため、療 養病棟入院料1(慢性期)全34床を、急性期一般入 院料5(急性期)10床、地域包括ケア病棟入院料 (回復期)24床に転換したい。	
	大司等 民間等 保健	市 枚方市	福田総合病院					171	0	46	14 1	11	0	31	0 4	1 26	6 🔺 61	C	0 0	31	<u>O</u>	0	2025 年 ・2020年目途に障害者施設等入院基本料(慢性期) 111床のうち61床を、介護医療院31床、地域一般入院 料1(急性期)4床、地域包括ケア入院管理料1 (回復期)26床に転換。 ・これによりアキュート機能の充実を図るとともにサブアキュー トも充実させる。	

				【公立・ク		診療機能 】救急医療	₹•小児•周産期	病床機能																		
区分		圏域占有率※(%) 今後の方向性								現状の機能 2019年 7					転換病床数(2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無)											
1公立 2公的 1 3 公的 2 4 民間等	医療機関名	【救急】 救急車 搬送件 数	【周産 期】 /		期』 NICU等	【小児】	プラン・連絡会にて具体的な方向性の説明があった場合 〈凡例〉 機能拡大機能縮小機能廃止 他病院との再編	合計病床数	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2018年7	回復期		非稼働 (休床 中)	合計 病床数	高度急性期	急性期	回復期慢性期	明 休床中	廃止	介護医療院	介老保施 設福施	第2回病院連絡会以後の転換予定の有無	機能変 更 (予定) 時期	【プラン・連絡会での病院の説明】 具体的な内容	【参考】 過剰となる病床機能への 転換(再稼働)に対す る 大阪府の基本的考え	
	土会医療法人美杉 会 佐藤病院							120	0	120	0	0	0	38	0	0	38	0 0	0	0	0 0		2020 年以降	・2022年までに新館増築予定。 ・法人内有床診療所(佐藤医院及び前川診療所各19床)を統合後、地域包括ケア病棟(回復期)38床とする。		
4 民間等 枚方市保健所	月西医科大学くずは病院							94	0	16	52	26	0	0	0	0	26 🔺 2	6 0) (0	0		2023	・在宅を進めたい。 ・2020年4月:療養病床(慢性期)26床のうち20床を、急性期一般入院料(急性期)6床と回復期リハビリテーション病棟入院料1(回復期)14床に転換。・2023年4月:療養病床(慢性期)6床と急性期一般入院料(急性期)6床を回復期リハビリテーション病棟入院料1(回復期)12床に転換。		
4 民間等 枚方市 保健所 枚方市	医療法人松徳会 公谷病院							40	0	0	0	40	0	0	0	0	10 🔺 1	0 0	0	0	0 0		2022 年まで	・在宅を進めるために療養病棟入院料1(慢性期)40 床のうち10床を地域包括ケア入院管理料1(回復期) へ転換。		
4 民間等 枚方市 保健所 枚方市	医療法人中屋覚志 会 ***********************************							58	0	38	0	20	0	1 0	0	0	0 🔺 1	0 0	0	10	0 0		2025 年まで	・介護療養病床(慢性期)全10床を介護医療院に転換する。		
上	生出物院 医療法人亀廣記念 医学会 関西記念病 完							46	0	0	0	0	46	0	0	0	46	0 🔺 46	5 0	0	0	0		・2022年4月に休床46床を高齢者対象のストレスケア病棟として地域一般入院料3(回復期)で再稼働予定。		
4 民間等 寝屋川市 保健所 寝屋川市 違	医療法人 道仁会							62	0	42	0	20	0	A 7	0	1 20	0 1	3 (7	0	0	0		・2021年移転予定。 ・地域一般入院料 2 (急性期) 42床のうち20床を、療養病棟入院料 1 (慢性期) 13床に転換、7床を廃		
名 民間等 保健所 場屋川市 保健所	医療法人 大慶会 と と と と と と と と と と と と と と と と と と と							107	0	60	0	0	47	0	0	47	0	0 🔺 47	7 C	0	0	0	未定		過剰病床としての再稼 働は、望ましくない。	
4 民間等 寝屋川市 保健所	公島病院							69	0	0	0	69	0	1 8	0	0	0 🔺 1	8 () 3	15	0	0	— , _	・介護療養病床(慢性期)18床のうち15床を介護医療院に変更、3床廃止予定。		
4 民間等 寝屋川市保健所	一般財団法人大阪 持結核予防会大阪 対院							161	0	62	18	41	40	4 1	0	8	12 🔺 2	1 🔺 40) 41	. 0	0	0		・2021年7月移転予定。 ・療養病棟(慢性期)41床のうち21床を、急性期一般 入院料4(急性期)8床と、地域地域包括ケア病棟入 院料1(回復期)12床に変更、1床を廃止。 ・その結果非稼働40床と合わせ合計41床を廃止予定。	過剰な病床への転換は、望ましくない。	
4 民間等 寝屋川市 寝屋川市 会	土会医療法人弘道 会 寝屋川生野病院							103	8	95	0	0	0	0	4	4	0	0 0		0	0	0	未定	・2021年までに急性期一般入院料1(急性期)95床 のうち4床をパケアユニット入院管理料1(高度急性期)に 転換予定。		
4 民間等 寝屋川市 保健所 寝屋川市 腐	医療法人一祐会 藤本病院							150	0	150	0	0	0	A 2	0	\$ 50	48	0 0) 2	2 0	0	0	年 10月	・急性期150床のうち地域包括ケア入院管理料3(急性期)52床を、地域包括ケア病棟入院料1(回復期)48床、急性期一般入院料5(急性期)2床に転換し、2床を廃止。		
4 民間等 四條畷 大東市 た	医療法人若弘会 つかくさ竜間リハビリ ニーション病院							500	0	0	122	378	0	0	0	0	92 🛦 9	2 (0	0	0	年9月 及び5	 ・介護療養病床(慢性期)46床を地域包括ケア病棟入院料2(回復期)に転換。 ・療養病棟入院料1(慢性期)46床を回復期リル*リテーション病棟入院料3(回復期)に転換予定。 		

※圏域内に所在する医療機関の診療実績の合計に占める、当該医療機関の診療実績の割合。